資料3

*ワールド・カフェの進め方

きょうの目的

- 県内の推進員同士が 本当に話し合いたいテーマについて、 自由に意見を交換し、 顔のみえる関係をつくること
- これからの活動に対して新たなアイデアや気づきを得ること

ワールド・カフェとは?

- 『カフェ』のようなリラックスした雰囲気の中で、
- □少人数での自由な対話を行い、
- 他のテーブルとメンバーをシャッフルすることで、会場全体の意見や知識を集めることができる

まずは...

グループのメンバー同士で自己紹介をしましょう!

- ① 名前
- ② 自治体名•所属•職種
- ③ 最近食べたおいしいもの♡



ワールド・カフェの手順

第1ラウンド

30分

テーマについて 探究する

第2ラウンド

30分

アイデアを 他花受粉する

第3ラウンド

30分

全体共有

気づきや発見を 統合する

集合的な発見を 収穫し共有する

4人ずつテーブルに座って、 問いについて話し合う。

各テーブルに1人のホストを残し、 他のメンバーは「旅人」となって、別の テーブルに移動する。

- ① あらためて自己紹介
- ② ホストが自分のテーブルの対話の 内容を説明
- ③旅人は自分のテーブルで出たアイ デアを紹介し、繋がりを探る

「旅人」は元のテーブルに戻り、 旅で得たアイデアを紹介しながら対話を 継続する。

全体で対話し、共有する。

20分

役割とシャッフルの仕方

- 各テーブルのホスト役についてAの席に座っている人が各テーブルのホストです。
- □ 第2ラウンドのシャッフルの仕方
 - •Bの席の人→テーブル番号+1のテーブルに移動
 - Cの席の人→テーブル番号+2のテーブルに移動
 - ・Dの席の人→テーブル番号+3のテーブルに移動

テーブルの備品について

□ 模造紙・サインペン(黒・赤・青)自由に絵を描いたり、アイデアを書き留めたり繋げたり...、 グループ全体で共有すべきことを大きく自由に書いてください!

□お手玉

互いの話を尊重するためのトーキング・オブジェクトです。 テーブルの中央に置き、発言したい人が手に取り、発言が終わったら元に戻します。

手に持った人が話す、持っていない人はしっかりと話を聴く という役割をはっきりさせましょう!

ワールド・カフェのエチケット

- □対話をたのしみましょう
- ロアイデアを繋げましょう
- □話をよく聴きましょう
- □否定しないで、受け止めましょう
- ■遊んでください!いたずら書きをしてく ださい!絵を描いてください!

きょうの問い

認知症の人等にやさしい地域とは どんなものでしょうか? そのために推進員として何をしたい と思いますか?

